



BA東京タイムス

発行人 金内光信

編集人 森本善三

印刷所 輪プレス

発行所
東京都美容生活衛生同業組合
〒151-0053
東京都渋谷区代々木1-56-4
美容会館
TEL (03)3370-2131(代)
FAX (03)3379-0160
http://www.beauty-city.com

第66回(平成27年度)通常総代会開催 5月26日

組合費賦課額増など 全11議案 原案通り承認可決

第66回通常総代会が5月26日、午後1時から美容会館9階TBホールにおいて、総代139名が出席して開催されました。開会が告げられてまず、総代会を運営する関係委員等が選任され、定数の確認、金内理事長の挨拶等をはさんで議事進行時間の発表後、議事に入りました。欠員になっている総代、役員候補者選任や平成27年度事業計画・同収支予算など、総代会で議決することが定められている11件の議案が審議されて、いずれも原案の通り承認可決し午後2時50分閉会しました。議案と審議結果は次のとおりです。



第1号議案
総代補欠選任の件
総代に欠員のある支部より次の総代が推薦され、選任されました。
青山赤坂支部 石鍋知一氏
砧支部 小島正江氏
八王子支部 杉本剛英氏
調布支部 石井静子氏

第2号議案
役員補欠選任の件
役員のうち、理事に欠員のある支部より次の理事が推薦され、選任されました。
青山赤坂支部 平舘 修氏
世田谷支部 石井庸子氏
杉並支部 岡村まゆみ氏

第9回理事 総代会提出議案など 4件を審議、提案通り承認

主に総代会に提出する議案を審議する第9回理事会が、5月8日午後6時半から美容会館2階組合研修室で開かれ、8件の報告事項と4件の議案が審議されて提案通り承認されました。

報告事項は 美容会館の全美連・総合福祉共済の全美連・総合福祉共済

制度の加入促進キャンペーン お客様感謝祭の応募状況 平成28年新年会の日時・会場 第57回ガラ・ドの準備状況 第43回全国大会(北海道)選考委員会 第43回全国大会(北海道)観戦旅行の実施 部会・委員会からの報告事項 関係

団体の加入促進キャンペーン
お客様感謝祭の応募状況
平成27年度事業計画案、同収支予算案について
第66回通常総代会提出議案について
第66回通常総代会の運営について
関係団体への出向役員についての4件。

功労者・永年勤続者84名を表彰

5月26日に開催された第66回通常総代会の閉会に先立って、東京・関東ブロック美容協議会会長表彰と永年勤続役員・従業員表彰が行われ、会場から労いと祝福の拍手が送られました。
東京・関東ブロック美容協議会会長表彰
東京と関東7県で組織する美容協議会の会長が各組合の功労者を表彰するもので、今年度は当組合から大熊祐子さんが受賞されました。
永年勤続役員表彰
組合の役員、支部長の職に10年就かれた方々を

- | | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|--|--|
| 第3号議案
平成26年度事業報告承認の件
長崎支部 吉川勝康氏
城東支部 山下信義氏 | 第4号議案
平成26年度財産目録、貸借対照表、収支決算書及び剰余金処分案の承認並びに監査報告の件
昨年年度執行した事業(記載省略)について報告し承認されました。 | 第6号議案
平成27年度事業計画議決の件
原案(2面に掲載)のとおり承認されました。 | 第7号議案
平成27年度収支予算議決の件
総額約2億3700万円の予算が、原案(2面に掲載)のとおり承認されました。 | 第8号議案
平成27年度組合費、加入金賦課額及び徴収方法決定の件
組合費は4、5月が1360円、6月以降は1510円を賦課、加入金は昨年年度と同額の3、000円とし、それぞれ例年どりの方法で徴収することが承認されました。 | 第9号議案
平成27年度借入金議決の件
年度中に歳計現金に不足が生じた時の借入れ条件等が承認されました。 | 第10号議案
定款の一部(第32次)変更承認の件
組合員の減少に伴い総代の定数を変更することが承認されました。 | 第11号議案
東美災害共助会規程の一部変更承認の件
被害発生から見舞金請求までの期間を新たに設定することが承認されました。 |
|--|---|---|---|---|---|--|--|

- | | | |
|--|--|--|
| 柴 裕子、河合 春子
渡辺 浩一、吉井由喜恵
栗原喜美枝 富田 裕子
佐藤 順子、矢和田恵子
富樫真理子、星 洋子
園田 紀子、奥原 佳江
沼上 榮子、町田真美子
片山 正子、増田 絵里
藤枝 京子、鈴木美也子
石井 文
・10年勤続(39名)
中川亜利沙、上田 美江
篠田 勝也、永井 香
菅井 友子、清野 幸江 | 齊藤 和子、眞壁貴美子
寺西 信代、黒岩 慶子
山中裕美子、森 光久
高村 清、渋谷 博明
渋谷 啓代、荒木 和代
島袋美和子、遠藤 年子
鈴木 寿樹、藤井ちい子
西江 祐子、渡辺 令子 | 加藤 和子、船越 紀子
齋喜 永子、栗原裕美子
渡邊 祥子、藤沼 とき
高橋 義子、杉野 幸三 |
|--|--|--|
- ・20年勤続(17名)
八木 恵、川上 宏美
横田 純平、渡辺 多恵
奥原 真、長嶺 浩子
三浦美智枝、下村 宏充
寺西 結実、寺西 大美
寺西 大太、小島 竜一
酒井かつ子、山口 優華
渋谷 直樹、渋谷 初美
金坂 貴子、荒木 淳一
荒木和歌子、平川 裕
五十嵐紀子、藤田 厚子
本間 豊子、秋山しづ江
菅野 節子、石塚 純一
藤森 良太、大塚 健広
河合 誠、下田 玲歌
古賀 真澄

本部事務局業務休止のお知らせ
6月30日(火)、大田区総合体育館において第57回ガラ・ドが開催されます。これに伴い、本部事務局業務を終日休止させていただきますのでご了承下さいませ。よろしくお願いいたします。

6月のサロン繁栄勉強会

日時	6月26日(金)午後7時~
会場	美容会館2階研修室 渋谷区代々木1-56-4
テーマ	「リピーターが増える100の行動」 100の具体例は、すぐに行動に移せるものばかり。 100の行動がサロンにリピーターをもたらしてくれます!!
講師	大野勝次 BRING Hair Design & creation
会費	認定会員 無料 組合員及びそのスタッフ 500円 非組合員 1,000円
申込締切	本紙同封のチラシ(申込書)をFAXしてお申込み下さい。 定員80名に達し次第、締切りますので、お早目にお申込みをお願いします。
主催	東京認定美容師会

平成27年度 事業計画

アベノミクスの恩恵にあずかることなく、私たちの美容業界の景況は厳しく、行政面では業界に重大な影響を及ぼす規制緩和への動きも懸念されています。こうした情勢下、サロン経営は、お客様の来店頻度を如何に増やすか、お客様単価を如何に上げるか、新メニュー、新サービス

ビスの導入等が課題であると考えます。収益を上げて従業員、そしてお客様の満足度を高めていかなければなりません。その為に組合は、新技術の提案や技能向上への技術面はもちろのこと、労務問題や営業上のコンプライアンスの啓蒙など経営面でのサポートも実施していきたい。本年度は、これらの課題を具体化する年と位置付け、事業の定着拡大を目指す一方、組合員の増員を図りながら、恒常事業を着実に施行し各部会、委員会等で臨機に対応したい。本年度に実施する事業は以下のとおりです。

組織関係

【組織拡充事業】

規制緩和の流れに乗って、美容師の業務独占を脅かすような規制改革の要望・提案が今も出されています。業権の確保には組織拡充が不可欠です。組合の存在意義や組合のメリットを内外にPRして、更なる組合加入促進を行いたい。又、同時に新しいメリットをつくる企画検討を行うなど組織の拡充を図っていききたい。

1. 加入推進専門員の組合未加入店舗への訪問活動による組合加入促進
2. 組合未加入店舗への組合員サロンの雇用促進の

3. 関係機関への組合PR
4. 関係団体、関係業者等との協力による組合PR
5. 社会的役割を果たすための社会貢献活動
6. 組合メンバーの企画及び組合未加入店との差別化を図るための事業

7. 東美同組青年会「succeed」の活動の支援
【雇用促進事業】
少子・高齢化等により今後、労働力不足は避けられない状況であり、組合員サロンの雇用促進のため、求人・求職の情報提供を行っていききたい。
美容学校との連携や復帰する美容師の掘りおこしと技能再教育などにも対応していきたい。又、受け入れサロンの労働環境の整備にも取り組むたい。

平成26年度収支決算及び平成27年度収支予算 収入の部 (単位:円)

科目	27年度予算額	26年度決算額
事業収入	72,580,000	75,897,715
事業外収入	113,518,000	76,446,147
会館関係収入	51,706,000	51,536,690
合計	237,804,000	203,880,552

支出の部 (単位:円)

科目	27年度予算額	26年度決算額
事業費	70,713,200	68,443,190
会議費	5,845,240	5,025,496
一般管理費	81,585,800	81,035,141
事業外支出	14,980,000	15,084,977
会館関係支出	164,256,800	34,973,355
支出合計	337,381,040	204,562,159
予備費	834,960	0
当期収支差額	2,000,000	0
耐震工事費用分	98,412,000	681,607
当期欠損金		
合計	237,804,000	203,880,552

【広報事業】
組合員への各種情報伝達及び対外への広報について、次のとおり実施していきたい。
1. 機関紙「BA東京タイムス」の発行
2. 組合ホームページの活用
3. 東美ダイレクト便の活用
4. 全美連機関紙「ZENBI」の購読促進
5. ジャーナル等の活用
6. 対外への組織PR

【東美ダイレクト便事業】
組合員への情報伝達手段として、東美ダイレクト便事業を推進したい。

【労働保険事務組合運営事業】
労働保険(労災保険と雇用保険)の事務処理を

【社内検定制度活用事業】
全美連の着付師社内検定制度を活用し、初級、中級、上級の受験に対応

【法政事業】
法律や政治等に係る諸問題に対応するため、次の活動を展開したい。
1. 法律改正に係る調査並びに情報収集
2. 関東ブロック各県美

【社会情勢の変化に伴う新事業の検討】
社会情勢の変化に伴う組合事業の方向性の模索、検討を行なっていききたい。その他、理事会が特に必要と認められた事業を時宜に即して実施していきたい。

【融資事業】
日本政策金融公庫への融資申し込みを便利を図りたい。
1. 「振興事業に係る資金証明書」の発行
2. 公庫への無担保無保証による生活衛生改善貸付申込者の指導と推薦業務
3. 融資制度の情報提供
【振興計画事業】
組合活動の活性化と日本政策金融公庫の融資金利の優遇のため、厚生労働省告示「美容業の振興指針」に基づく美容業振興計画を実施していきたい。

【技術向上事業】
組合員・スタッフの美容技術向上を図るため、次のとおり実施したい。
1. 各種技術講習会の企画、開催
2. 東京美容家集団との連携事業の企画、実施
3. 第43回全日本美容技術選手権大会への選抜強化
4. 職業訓練校の活用
【人材教育事業】
新人の美容師・スタッフを対象に、社会人として、美容師としての心構えなど、接客マナーや精神面を中心に人材教育セミナーの企画、実施をしていきたい。又、新人スタッフの受け入れ側として、経営者、店長、管理職の方を対象にセミナーを企画、実施していきたい。

【第57回ガラ・ド・ラ・コワフール】
全日本美容技術選手権大会への選手選考も兼ね、今年も次のとおり開催したい。なお、内容については実行委員会に委ねたい。
1. 美容技術コンクール
2. ショーステージ
3. 美容関連業者等の出展、他
【総合福祉共済制度加入推進事業】
万が一の時や結婚、出産等の祝い金まで、メリットが多い全美連「総合福祉共済制度」への加入について、今年もキャン

【貸衣装業者との連携事業】
着物貸衣装業者との連携により、着付営業の保全と活性化を図りたい。
【福利・厚生事業】
組合員、スタッフ等の福利・厚生に次の事業を実施したい。
1. 永年勤続表彰の実施
2. 組合員への弔慰金の贈呈
3. 親睦旅行やレクリエーション等の実施

【共助会事業】
組合員店舗の火災及び自然災害に見舞金を贈る、東美災害共助会の適正な運営を推進したい。
【集団扱総合火災保険活用事業】
組合員店舗の火災、風水害、盗難など各種災害へのサポートに、集団扱総合火災保険を活用したい。
【貸衣装業者との連携事業】
着物貸衣装業者との連携により、着付営業の保全と活性化を図りたい。
【福利・厚生事業】
組合員、スタッフ等の福利・厚生に次の事業を実施したい。
1. 永年勤続表彰の実施
2. 組合員への弔慰金の贈呈
3. 親睦旅行やレクリエーション等の実施

【経管サポート事業】
組合員の店舗経営をサポートするため、次の事業を実施したい。
1. サロン繁栄のための講習会の開催
2. 弁護士、税理士、社労士による相談窓口の設置
3. 青色帳簿の斡旋
4. 経営に関する情報収集・情報提供
5. 労務関係書類の整備
6. 営業用の表示物の作成、配布
7. 事業協同組合の事業活用
8. 東京都生活衛生営業指導センターの事業活用

【技術向上事業】
組合員・スタッフの美容技術向上を図るため、次のとおり実施したい。
1. 各種技術講習会の企画、開催
2. 東京美容家集団との連携事業の企画、実施
3. 第43回全日本美容技術選手権大会への選抜強化
4. 職業訓練校の活用
【人材教育事業】
新人の美容師・スタッフを対象に、社会人として、美容師としての心構えなど、接客マナーや精神面を中心に人材教育セミナーの企画、実施をしていきたい。又、新人スタッフの受け入れ側として、経営者、店長、管理職の方を対象にセミナーを企画、実施していきたい。

【社内検定制度活用事業】
全美連の着付師社内検定制度を活用し、初級、中級、上級の受験に対応

【法政事業】
法律や政治等に係る諸問題に対応するため、次の活動を展開したい。
1. 法律改正に係る調査並びに情報収集
2. 関東ブロック各県美

【社会情勢の変化に伴う新事業の検討】
社会情勢の変化に伴う組合事業の方向性の模索、検討を行なっていききたい。その他、理事会が特に必要と認められた事業を時宜に即して実施していきたい。

1. BA東京タイムス 組合情報等の配布
2. 業者の広告、チラシ 封入による収益の確保
【経営サポート事業】
組合員の店舗経営をサポートするため、次の事業を実施したい。
1. サロン繁栄のための講習会の開催
2. 弁護士、税理士、社労士による相談窓口の設置
3. 青色帳簿の斡旋
4. 経営に関する情報収集・情報提供
5. 労務関係書類の整備
6. 営業用の表示物の作成、配布
7. 事業協同組合の事業活用
8. 東京都生活衛生営業指導センターの事業活用

【技術向上事業】
組合員・スタッフの美容技術向上を図るため、次のとおり実施したい。
1. 各種技術講習会の企画、開催
2. 東京美容家集団との連携事業の企画、実施
3. 第43回全日本美容技術選手権大会への選抜強化
4. 職業訓練校の活用
【人材教育事業】
新人の美容師・スタッフを対象に、社会人として、美容師としての心構えなど、接客マナーや精神面を中心に人材教育セミナーの企画、実施をしていきたい。又、新人スタッフの受け入れ側として、経営者、店長、管理職の方を対象にセミナーを企画、実施していきたい。

【社内検定制度活用事業】
全美連の着付師社内検定制度を活用し、初級、中級、上級の受験に対応

【法政事業】
法律や政治等に係る諸問題に対応するため、次の活動を展開したい。
1. 法律改正に係る調査並びに情報収集
2. 関東ブロック各県美

【社会情勢の変化に伴う新事業の検討】
社会情勢の変化に伴う組合事業の方向性の模索、検討を行なっていききたい。その他、理事会が特に必要と認められた事業を時宜に即して実施していきたい。

し、着付営業を促進したい。
【技能検定制度活用事業】
全日本着付け技能検定制度(着付け職種)を活用し、着付営業を促進したい。
【評価認定制度活用事業】
全美連の評価認定(エステ、ネイル、メイク)制度を活用し、サロンでの新メニューに役立てるべく推進したい。
【美容師実技試験協力事業】
理容師美容師試験研修センター実施の美容師実技試験の試験委員候補者推薦及び試験委員研修会の開催等、同センターに協力したい。
【東京美容家集団協力事業】
組合と相互に連携を取りながら、技術教育の諸事業について分担し、又は共同で実施するなど、協力していきたい。

【第57回ガラ・ド・ラ・コワフール】
全日本美容技術選手権大会への選手選考も兼ね、今年も次のとおり開催したい。なお、内容については実行委員会に委ねたい。
1. 美容技術コンクール
2. ショーステージ
3. 美容関連業者等の出展、他
【総合福祉共済制度加入推進事業】
万が一の時や結婚、出産等の祝い金まで、メリットが多い全美連「総合福祉共済制度」への加入について、今年もキャン

【社内検定制度活用事業】
全美連の着付師社内検定制度を活用し、初級、中級、上級の受験に対応

【法政事業】
法律や政治等に係る諸問題に対応するため、次の活動を展開したい。
1. 法律改正に係る調査並びに情報収集
2. 関東ブロック各県美

【社会情勢の変化に伴う新事業の検討】
社会情勢の変化に伴う組合事業の方向性の模索、検討を行なっていききたい。その他、理事会が特に必要と認められた事業を時宜に即して実施していきたい。

容組合及び全美連との連携
3. 組合事業の推進に係る行政当局への陳情、請願等
【商品推薦事業】
良質で割安な商品やサービスの推薦は、組合員のメリットにもなるので今年も推進したい。
【東京認定美容師会協力事業】
会が実施する各種事業について協力したい。
東京都福祉美容サービスセンター事業
高齢化社会に対応できるように福祉美容事業等、次のことを実施していきたい。
1. 各自自治体との連携等による福祉美容サービスの実施
2. 福祉美容に係る講習会の開催
3. 全美連のハートフル美容師養成研修の開催
4. 社会福祉法人浴風会内美容室における美容サービスを提供
対外事業関係
組合の社会貢献や美容の発展に資するため、関係官庁、関係団体を行う事業に協力すると共に、外の団体等との交流による情報収集にも努め、組合事業の推進に反映させたい。

